

2020年5月23日

シンガポール日本語補習授業校
保護者各位

遠隔指導の継続について（お知らせ）

シンガポール日本語補習授業校
校長 熊谷 高弘

平素より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

6月1日でサーキットブレイカーが終了しますが、先日シンガポール政府からは段階的な規制緩和措置についての発表があり、本校の開校及び通常の事務業務開始までにはもうしばらく時間を要することとなりました。つきましては、**本校は当面の間、これまでどおり遠隔指導を継続**することといたします。

今後、シンガポール政府からの指示により本校が開校できることとなりましたら、改めてお知らせさせていただきます。それまでの間、ご不便をおかけして申し訳ございませんが、何とぞ、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【遠隔指導期間の校時】（全学年共通）

はじめの会	13:25~13:30	出席確認と健康観察等
1校時	13:30~14:20	
2校時	14:30~15:20	
3校時	15:30~16:20	
おわりの会	16:20~16:25	連絡事項や宿題の確認等

遠隔指導の目的

- ・日本語学習のペースメーカーとしての役割を果たす
- ・家庭学習の補助的役割を果たす
- ・児童生徒の学習意欲を維持伸長する役割を果たす

《遠隔指導のあり方》

- ・教科書や副教材を活用して、基礎基本の学習指導を中心に展開する。
- ・遠隔指導で扱った単元は、開校後は原則として学習済み単元として扱うが、必要に応じてふりかえり指導や学習内容の補充を行う。
- ・遠隔指導へ不参加の場合でも欠席とはみなさないが、保護者は指導の前後に担任から送付される学習の要点や課題に沿って、十分に家庭学習の支援を行う。